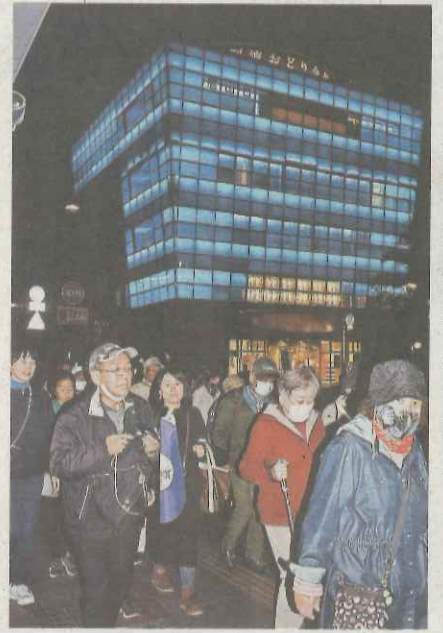


青くライトアップされた阿波おどり会館の前を歩く参加者。徳島市新町橋2



糖尿病予防へ運動を

青い光の中ウォーキング

徳島市

国連が定める「世界糖尿病デー」(14日)に合わせて糖尿病予防を呼び掛ける「ブルーライト・ウォーキング」(県主催)が11日、

徳島市中心部であり、約130人が爽やかな汗を流した。

徳島中央公園鷺の門広場から阿波おどり会館までの約2・4キロを往復。参加者は体操して体を温めた後、シンボルカラーの青色にライトアップされた阿波おどり会館を眺めながら、思いのペースで散策した。毎年参加している長岡美代子さん(78)は「徳島市八万町法花は「歩いていたら体が温かくなって気持ち良かった。今後も健康のため

めに続けていきたい」と話した。

イベントは2010年から毎年開かれている。阿波おどり会館のライトアップは30日まで。(堀金愛莉)

に
お
い
た
点
の
色
中